14年日 加江市民センター改修を考える 市民ワークショップ

2022年5月15日(日)9:30~12:00

第6回テーマ

「ブロックプランを考えよう」

<配付資料>

- ・ワークショップスライド
- ・第4回/合同ワークショップかわら版
- ・第4回/合同ワークショップご意見まとめ
- ・改修ブロックプラン(案)

- ・ブロックプランに関する主な意見
- ・市民センターの現状と改修案の比較
- ・中央公民館の利用状況から分かること(考え方のポイント)
- ・狛江市市民活動支援センターの事業報告書等

本日のプログラム

タイムテーブル

9:30- 9:40

9:40-10:10

10:10-10:25

10:25-10:40 10:40-11:25

11:25-11:40

11:40-11:55

11:55-12:00

1. 第4回/合同ワークショップの振り返り(10分)

2. 利用状況・ブロックプランについて (30分)

3. グループワーク:ワークショップの進め方(15分)

「ブロックプランを考えよう」

-シンキングタイム (15分)

*-グ*ループワーク (**45分**)

- 意見集約 (15分)

4. グループ発表(5分×3チーム:15分)

5. 次回予告(5分)

開催スケジュール

市民センター改修ワークショップは全5回から全7回へ変更しています。 ※新型コロナウイルス感染症対策により、開催時期は変更となる 場合があります。

回数	日付	テーマ
第1回	7月(音)。	狛江のじまん・ふまん ~ょり良くしたい!改善したい!~ これまでの検討経緯、施設の問題・課題
第2回	10(百済)	意見交換
第3回	12(百済)	新しい市民センターに必要な設備・機能を考えよう! 利用意向と内容、空間・環境への要望
第4回	3月(日(済)	部屋の配置・部屋の面積を考えよう
第5回 (新図書館WSとの 合同WS)	4月 斉(日)	新しい市民センター図書コーナーの機能・配置・ 面積を考えよう
第6回	5月15日(日) 9:30	ブロックプランを考えよう
第7回	6月12日(日) 9:30予定	市民センター改修基本構想(案)

合同ワークショップの振り返り

ワークショップの様子をまとめたかわら版は、市ホームページに掲載しているほか、各施設で配布しております。 また、発表の様子をまとめた動画に関しても、YouTubeの狛江市公式

かわら版



チャンネルにて公開中です。

動画



市HP



既存建物上部への増築(増床)が難しい理由

【確認申請行為が難しい理由】

「狛江市民センター」は、1981年以前の旧耐震基準で設計された建物です。 増築を行なう場合には、建築基準法に基づき確認申請が必要となり、 構造的に現行法適合(新耐震基準適合)が求められます。

新耐震基準は、旧耐震基準と比べて構造設計方法が大きく変わっています。 旧耐震の建物は、以下の理由などで現行法適合ができていません。

- 1. 許容応力度計算(高さ方向の設計地震力分布の考え方を導入)
- 2. 保有水平耐力計算(部材の壊れ方の定義と建物が持つ水平耐力の考え方の導入)
- 3. **層間変形角、剛性率、偏心率**(変形の制限、バランスの考え方の導入)などこれらの項目について現行法を満たすためには、かなりの範囲を取り壊して作り直す必要が出てくる可能性があり、これには多額の費用がかかります。

【市民センター安全性確保の方法】

狛江市民センターのように、現行法では対応できない場合における 安全性確保のための方法として、「耐震改修促進法」に基づく耐震補強 という手法があります。これは、現行法とは違い、 部材毎の健全性の確認ではなく、補強によって建物全体の耐力を上げる ことにより、地震に対しての安全性を確保する方法です。 増築等を行わなければ、確認申請は必要ありません。

テラスのテント利用の可能性

①**オーニング**(開閉式テント庇)

面積に入らないので設置可能

日除けが主目的 = 北側での必要性 要確認

<注意点>:取付部の強度確認、

強風時の巻き上げ管理体制

②仮設テント (一時的、置型)

面積に入らず、軽いので仮設置可能

<注意点>:風が強いと動いてしまうので、

常時人がいる場合に限られる

③**柱を固定するテント** など

外気に晒されているものの集会・娯楽など、 いわゆる屋内的用途に供するので、

面積に参入しなければならない

=確認申請を要する(設置は難しい)

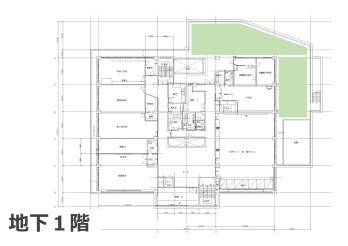


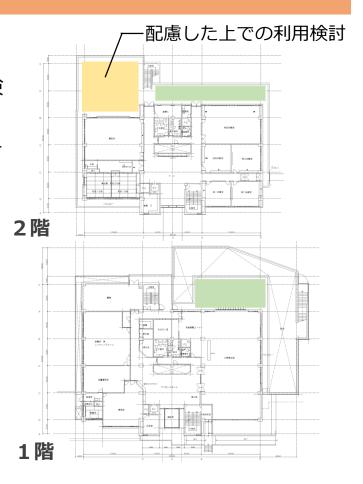




バルコニー・テラスの利用について

北側バルコニー・テラスの利用について、2階北西側テラスの利用検討は可能だと思われますが、近隣住戸との距離を考慮すると、地下1階北東側、1階北東側、2階北東側のテラス及びバルコニーの利用は難しいと思われます。





施設の利用状況について(再掲)

課題①:予約が混んでいるため、部屋を確保しにくい

課題②:共用部でゆっくり過ごせない (施設が暗く、閉鎖的である)

課題③:活動で利用できる時間枠を使い切れていない

課題④:用途に合った部屋が足りないため、別の部屋を使っている

解決案①:利用区分を分割して、利用(予約)枠を増やす

解決案②:利用状況の分析結果から需要の多い部屋を増やす

解決案③:開放的でゆとりのある共用部分をつくる

施設の利用状況について(再掲)

◎ (参考) 利用時間区分と活動時間の分析

平成 30 年度のデータ (コロナ前の状況での分析)		第一会議室	第二 会議室	第三 会議室	第四 会議室	視聴覚室	ホール
午前	区分内の活動時間 (平均)	141.7分	142.4分	133.3分	163.5分	152.2分	156.6分
(9時~12時) 180分	区分内の活動時間 /午前の区分	78.7%	79.1%	74.1%	90.8%	84.6%	87.0%
午後 (13 時~17 時) 240 分	区分内の活動時間 (平均)	205.7分	171.7分	187.4分	192.2分	170.5分	197.1 分
	区分内の活動時間 /午後の区分	85.7%	71.5%	78.1%	80.1%	71.0%	82.1%
夜間 (18 時~	区分内の活動時間 (平均)	137.9分	143.6分	129.2分	153.1 分	155.4分	166.0分
21時30分) 210分	区分内の活動時間 /夜間の区分	65.7%	68.4%	61.5%	72.9%	74.0%	79.1%

・統計上、現状の 区分の時間枠を 時間いっぱい使う 団体は多くない。 ・3 時間以上使え る時間設定でも 約8割は平均3 時間(180分) を下回る活動時間となっている。

9

施設の利用状況について(再掲)

① 部屋の利用傾向

	利用件数	割合	順位
会議・集会・教養	3,626 件	<mark>51.8%</mark>	1 位
演劇・舞踊	1,665 件	<mark>23.8%</mark>	2位
音楽	802 件	<mark>11.5%</mark>	3位
工芸	275 件	3.9%	
調理	105 件	1.5%	
保育	110 件	1.6%	
その他	413 件	5.9%	

- ・「会議・集会・教養」が 50% 超えて、一番多く使われている。
- ・続いて、「演劇・舞踊」「音楽」の割合が多い。

施設の利用状況について(再掲)

◎第四会議室·講座室

- ・本来用途の「会議・教養」以外に「演劇・舞踊」でも利用されている。
- ・比較的面積が広いため「演劇・舞踊」で利用されていると推察できる。

	音楽	演劇· 舞踊	会議· 教養	工芸	調理	保育	その他	計	利用率
ケーへきウ	56	297	347	0	0	0	19	719 件	70.00/
第四会議室	7.8%	41.3%	48.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	/19 14	79.0%
講座室	28	191	407	0	0	0	57	683 件	75.1%
	4.1%	28.0%	59.6%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%		

11

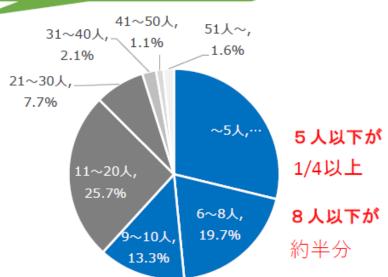
施設の利用状況について(再掲)

- ·「5人以下」の利用が 1/4 以上を占めている。
- ・「8人以下」の利用が約半分を占めている。
- ・定員より少ない人数で利用していることが多い。

③ 利用人数

【利用人数の傾向】

		利用件数	割	合
	~5人	2,085 件	28.8%	
~10人	6~8人	1,423 件	19.7%	61.8%
	9~10人	964 件	13.3%	
11~20人		1,860 件		25.7%
21~30 人		555 件	7.7	
31~40 人		154 件	2.1	
41~50 人		81 件	1.1	
51 人~		118 件	1.6	



施設の利用状況について(再掲)

- ◆解決案①:利用区分を分割して、利用(予約)枠を増やす
 - ⇒利用区分を3区分から4区分に変更することで、利用枠が 約30%増える
- ◆解決案②:利用状況の分析結果から需要の多い部屋を増やす
 - ⇒「会議・教養」による会議室の需要が多く、専用用途の部屋でも 同様の活動が行われている
 - ⇒音楽や演劇の利用が多い視聴覚室は利用率が高く、第四会議室も 同様の用途で使われている
 - →音楽や演劇等で利用する部屋を増やす
 - ⇒ 5 人以下、 8 人以下の少ない人数で利用されているケースも多い →利用件数の多い会議等で人数に合った部屋を増やす
- ◆解決案③:開放的でゆとりのある共用部分をつくる ⇒いつでも誰でも立ち寄れて交流できる場を創出する

13

ブロックプランについて

お手元に、改修ブロックプラン(案)を配付しています。

今までのワークショップ、市民アンケートなどでのご意見をふまえ、 **1階のプランは2案(A案・B案)作成**しています。

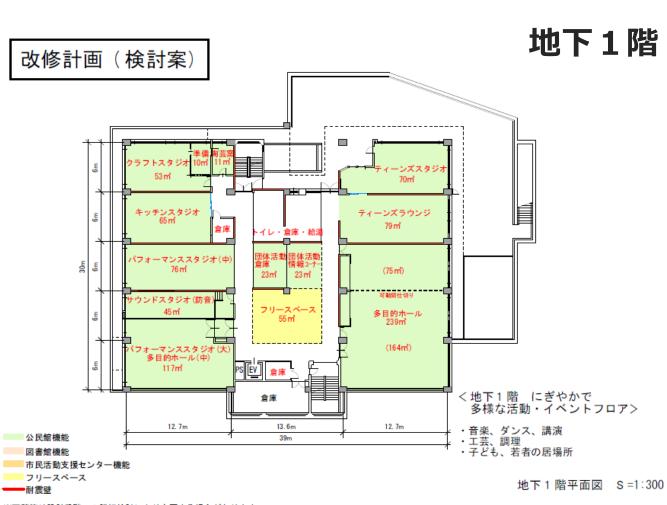
現状のプランと比較しながらご確認ください。

2階



※面積等は設計段階での詳細検討により変更する場合があります

15







グループワーク



Question

ブロックプランを見て、 良くなったところ・改善したいところ

🔌 アイディアのヒント

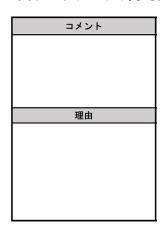
- ・配付している図面を見て、また先ほどまでの説明をふまえて、 いままでの施設と比べて、良くなったところはどんなところですか?
- ここは改善したい、というところはどんなところですか?また、改善するためのアイディアを教えてください

19

グループワーク

模造紙の作成イメージ

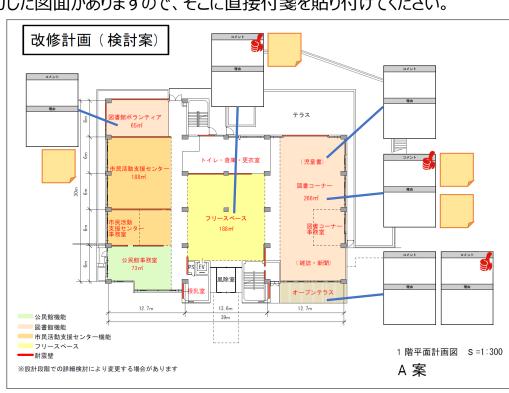
各テーブルに大判で出力した図面がありますので、そこに直接付箋を貼り付けてください。



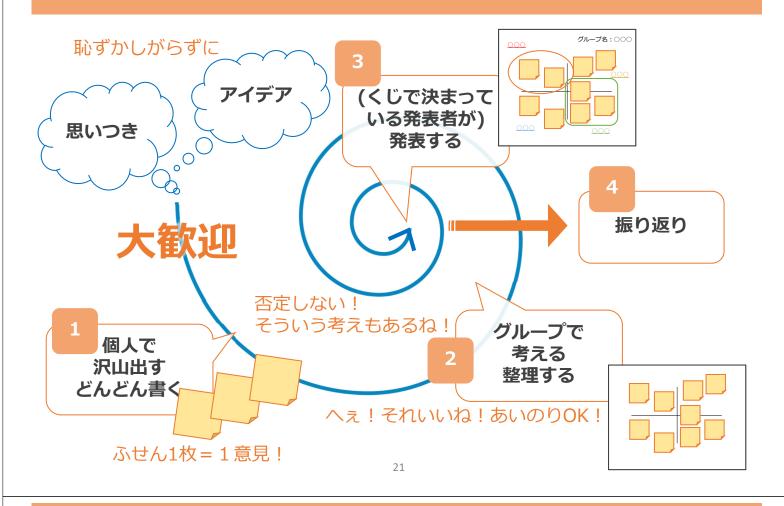
コメントと理由を併せて ご記入ください



特に良くなった箇所には イイネシールもお使いください



ワークショップの流れ



ワークショップのお約束

- **恥ずかしがらず**に、 どんどん書いてみる、出してみる。
- **否定しない!**自分と違った意見も、それもあるね。
- **ふせん1枚に一意見。** なるべく沢山、なるべく短く、なるべく大きな字で!
- へえ! それ、いいね!真似してOK! 便乗して発想を広げる。
- 他の人・グループの意見を聴く、褒める。

グループワーク

シンキングタイム

グループワーク

グループ発表







個人で考える

意見を貼付け・分類する さらに意見を付け加える

グループで整理・ 集約した意見を発表

23

グループ発表

グループ発表

各チームの発表者の方は中央に集まってください!

お疲れ様でした!

第7回のワークショップは6月12日に実施する予定です。

回数	日付	テーマ
第1回	7月(斉)	狛江のじまん・ふまん ~より良くしたい!改善したい!~ これまでの検討経緯、施設の問題・課題
第2回	10(斉)	意見交換
第3回	12(斉)	新しい市民センターに必要な設備・機能を考えよう! 利用意向と内容、空間・環境への要望
第4回	(日)	部屋の配置・部屋の面積を考えよう
第5回 (新図書館WSとの 合同WS)	9:3 斉(日)	新しい市民センター図書コーナーの機能・配置・ 面積を考えよう
第6回	5月 斉 (日)	ブロックプランを考えよう
第7回	6月12日(日) 9:30予定	市民センター改修基本構想(案)

25

お疲れ様でした!

次回予告!

今回は新しい市民センターに関して、「ブロックプラン」

について検討しました。

→次回のワークショップでは、

市民センター改修の基本構想案をテーマとして、

これまで検討してきた内容の振り返りや、

それに対してご意見をいただく回を予定しています。